

# 「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 6 月 15 日

事業名称		介護報酬外相談業務等事業費 [ 介護報酬外相談業務等事業 ]						
予算科目	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 3	老人福祉費	事業番号 9	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)							
担当部署・課長名	高齢介護		課 介護給付		係	課長名	伊野宮 崇	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号	2 - 2		
【施策名】 高齢者保健福祉の推進					総合計画書(ページ)	51		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)				
	担当ケアマネジャーのいない利用者の介護保険による住宅改修を行う場合の理由書を作成する事業所			申請回数				
	→							
2 指標の推移	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)				
	理由書の作成は煩雑な手間がかかる。担当ケアマネジャーが付いていない被保険者宅の場合の理由書作成のための費用を支払う			支払い回数				
	→							
3 経費	③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)				
	制度について事業所へ周知を行った			回数				
	→							
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標
	対象指標	①の数値	回	7	1	2		
	成果指標	②の数値	回	9	1	2		
	目標	②の目標値			①の数値			
		目標値設定の考え方 申請のあった事業所に対し適切に支給する。						
3 経費	活動指標	③の数値	回	5	1	1		
	事業費(実績)		円	18,000	2,000	4,000	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	財源	一般財源	円	18,000	2,000	4,000		
		特定財源	円	0	0	0		
		(うち受益者負担)	円	0	0	0		
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.02	0.02	0.02		
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0		
	職員人件費(再任用以外)	円	165,060	164,880	166,200			
	職員人件費(再任用)	円	0	0	0			
事業費+人件費		円	183,060	166,880	170,200			
4 環境変化等	(1) 開始年度	12 年度						
	(2) 環境の変化	平成13年1月分から開始。住宅改修の理由書作成はケアマネジャー等の負担が大きいことから、居宅介護事業所を支援する目的で開始。開始当初より状況の変化は特になし。						

事業名称	介護報酬外相談業務等事業費 [ 介護報酬外相談業務等事業 ]			
担当部署・課長名	高齢介護	課	介護給付	係 課長名 伊野宮 崇

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
	特になし	
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)	
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点	
特になし		
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記）	
	特になし	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。	
	特になし	
(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）		
特になし		
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 高齢者保健福祉の推進 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名： )	
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）	
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 現状の実績を分析する。	
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等	
事業者の事情を確認		